



進路だより

R3.1.20
第3学年 12号
安古市高校進路指導部

<二次出願に向けて>

さあ、いよいよ二次出願です。例年、テスト終了直後には「今年からの共通テストは難しかった。」とか「平均点が上がりそう。」など、いろいろな噂が流れます。しかしそれは推測に過ぎず、集計結果が出るまではっきりしたことはわかりません。噂に惑わされることなく、今なすべきことをきちんと実行しましょう。

共通テストは自己採点だけでは判断できません。得点は絶対的なものではなく、相対的なものだからです。自分の得点の価値は、志望する大学・学部の志望者の中での順位によって決まります。**二次出願については、客観的なデータである「合格可能性判定結果」が返却された段階で、あなたの実力を知る担任の先生と相談して決めましょう。**

「合格可能性判定結果」は遅くとも1月22日（金）には返却され、原則1月24日（日）・25日（月）には二次出願についての三者懇談があります。共通テストの結果がどうであれ、気持ちを切りかえて二次対策計画を立てるためにも速やかに出願校を決定することが重要です。

① 出願校の決定にあたって

- ◆ 今までの模試とは違って、共通テストの結果は入試本番の得点です。二次配点の高い大学・学部で、高得点を取る自信と可能性がある場合を除き、「合格可能性判定結果」を重視しましょう。
- ◆ 共通テストの判定が分かった後に出願できる私立大共通テスト利用入試の場合、「合格可能性判定結果」を参考にしましょう。
- ◆ 進路検討会議で一人ひとりの生徒について学校全体で出願校について検討しますが、そのアドバイスを大切にしましょう。

② 出願手続きは早めに

二次試験の出願受付は1月25日（月）～2月5日（金）と短く、出願締切日は「必着」、「消印有効」など大学によって異なります。各大学の『募集要項』を確認しましょう。

③ 二次試験は過去問で“傾向と対策”を

前期日程まで1ヶ月あり、二次試験科目は2～3科目で、出題傾向も比較的是っきりしています。数年間分の過去問を解いて、対策計画を立てましょう。現役生の場合、この時期でもまだ十分に学力の伸びる余地があるので、自信をもって取り組みましょう。

④ 最後まで絶対にあきらめない

後期日程試験は、ほとんどの大学で募集人員が少ない“狭き門”で、出願段階では高倍率になります。しかも多くの場合、小論文や総合問題など前期試験とは異なるものが課せられます。しかし、前期で合格した人は出願していても後期は受験しないため、後期の欠席率はかなり高くなります。加えて後期受験者は原則として前期不合格者であり、学力的には拮抗しています。前期に失敗したからといってあきらめることなく、後期に万全の準備をして臨みましょう。また同様のことが中期日程試験にも当てはまります。合格のチャンスを拡大し、チャレンジしましょう。なお私立大学では、3月以降に願書出願が可能なところもたくさんあります。

※本校国公立大学合格者数の内訳（現役生・日程別）

年度	推薦・AO	前期日程	中期日程	後期日程	別日程
H28	10/20 (50.0%)	166/275 (60.4%)	23/30 (76.7%)	45/84 (53.6%)	1/3 (33.3%)
H29	11/22 (50.0%)	160/261 (61.3%)	10/20 (50.0%)	36/77 (46.8%)	1/2 (50.0%)
H30	8/20 (40.0%)	159/262 (60.7%)	10/21 (47.6%)	38/66 (57.6%)	1/3 (33.3%)
H31	16/38 (42.1%)	156/262 (59.5%)	18/33 (54.5%)	32/67 (47.8%)	
RO2	16/36 (44.4%)	143/264 (54.2%)	17/50 (34.0%)	36/88 (40.9%)	2/3 (66.7%)

【ある年の後期試験欠席状況（抜粋）】

大学	欠席率 (%)	大学	欠席率 (%)	大学	欠席率 (%)
鳥取大学	59.7	熊本大学	57.6	高知県立大学	53.2
島根大学	65.6	大分大学	63.7	高知工科大学	61.2
岡山大学	62.6	宮崎大学	65.1	北九州市立大学	59.8
広島大学	62.6	鹿児島大学	60.4	福岡県立大学	54.2
山口大学	61.8	琉球大学	59.2	福岡女子大学	54.3
徳島大学	60.0	島根県立大学	62.4	長崎県立大学	61.3
鳴門教育大学	72.4	岡山県立大学	63.7	熊本県立大学	51.7
香川大学	62.5	新見公立大学	79.1	大分県立看護科学大学	62.7
愛媛大学	62.4	県立広島大学	61.4	宮崎県立看護大学	63.0
高知大学	63.0	広島市立大学	56.5	宮崎公立大学	61.8
福岡教育大学	64.4	福山市立大学	64.1	沖縄県立看護大学	62.9
九州大学	55.9	尾道市立大学	57.5	沖縄県立芸術大学	22.2
九州工業大学	51.8	山口県立大学	64.7	名桜大学	64.3
佐賀大学	55.3	香川県立保健医療大学	75.0		
長崎大学	58.8	愛媛県立医療技術大学	78.0		

<出願判定システムの活用>

河合塾・ベネッセの出願判定システムを活用すると、出願校決定の参考にすることができます。ただしデータを正しく活用するには知識と経験も必要です。自分だけで勝手な思い込みをして判断することなく、きちんと担任の先生と相談しましょう。

<二次対策について>

① 二次対策補習スケジュール

二次対策補習は前期が1月26日(火)～2月10日(水)の4限以降と、2月12日(金)～2月24日(水)の終日、後期は2月26日(金)～3月11日(木)の間で実施されます。

② 面接・小論文対策について

新たに「面接」が二次試験で必要となった人は、担任に申し出て指導を受けます。「小論文」については、1月26日(火)5限の「小論文ガイダンス」で説明を行います。

<自習室の利用について>

1月19日(火)～2月10日(水)

*2/2(火)午後・2/3(水)は選抜(I)(入試)関係で入校不可
使用時間 平日:放課後～18:45 (土日:9:00～16:30)

2月11日(木・祝)～3月11日(木)

*3/5(金)午後・3/8(月)・9(火)は選抜(II)(入試)関係で入校不可
使用時間 平日:8:30～18:45 (土日:9:00～16:30)

会場 平日は、各HR教室・選択3教室
(土日は、各HR教室)

※ 授業や補習で使用する場合は利用できない

※ 土日祝日は当面利用できない

<その他の注意事項>

- ① 受験校の変更については担任と相談、可否状況は必ず担任へ報告しましょう。
- ② 国公立大の受験番号は分かり次第、担任に連絡しましょう(出願時に提出した「国公立大学・受験確認」の受験番号欄に記入し再提出します)。2月26日(金)の卒業証書授与式予行の日には、必ず伝えましょう。また「2021年度入試受験レポート」を提出しましょう。
- ③ 「調査書」・「学割」等が必要な場合、早めに手続きをしましょう。
- ④ 合格発表後の補欠合格に気をつけること。国公立大は3月27日(土)以降、追加合格の発表が行われます。外出せず、じっと家で連絡を待ちましょう。外出の際には、連絡先を家族の人に伝え、追加合格した人はすみやかに担任に電話で連絡しましょう。
- ⑤ 私立大の合格手続き(入金等)は、必要以上に急がないようにしましょう。

